



自立活動だより



自立活動部
R2年7月号
第3号

今号では、5月のミニ講習会で紹介した「DonDonIkoo(障害児用電動移動装置)」について、概要を紹介します。昨年からは少しずつ授業にも取り入れられてきましたが、このおたよりを読むことでさらに身近に感じていただき、「使ってみよう」と思う第一歩になればと思います。(校内ブログにてHPに掲載しています)

DonDonIkoo(障害児用電動移動装置)

- ・自力で移動できない重度の障がいのある子どもが、自分の意志で移動することができます。
- ・ベルトで固定するだけで、様々な姿勢保持装置を乗せて動かすことができます。
- ・佐賀大学医学部と佐賀県工業技術センター、株式会社佐賀プラント工業が共同研究を行い開発されました。また、厚生労働省の自立支援機器支援事業の採択を受けています。

構造

- ・ベルトは4本です。
- ・ニッケル水素バッテリーで動いており、充電をして使用します(バッテリー残量は天板の後方に付いているランプで確認することができます)。
- ・操作スイッチは ①十字レバー ②ボタンスイッチ(4色) の2種類があります。児童生徒に合わせて選べます。操作をしている間動きます。
★「ラッチアンドタイマー」を入れると、一押しで任意の秒数だけ動くこともできます。
- ・動くスピードは4段階あります(最高速度2km/h)。

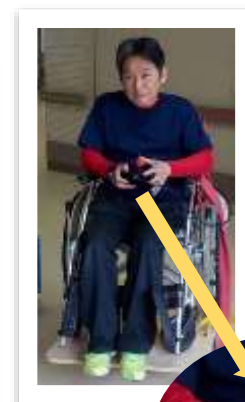
注意事項

- ・最大体重は100kg(積載物を含む)です。
- ・屋内専用です。屋外では使用しないでください。
- ・姿勢保持装置を乗せるときは、
 - ◎固定用のベルトを使用して、確実に固定してください。
 - ◎重心が天板の重心マーク(赤丸)の位置にくるように設置してください。
- ・姿勢保持装置の固定や乗り降りをするときは、必ず電源を切って行ってください。
- ・操作スイッチのプラグを差し込むときは、
 - ◎必ず電源を切ってから行ってください。
 - ◎操作スイッチと差込口のプラグの前後左右が対応しているか確認してください。
- ・坂での走行は転倒する恐れがあるため、絶対にしないでください。



活用方法(例)

- (1) ねらい：因果関係の理解
・スイッチを押すと進む、離すと止まるということを繰り返し行うことで、動く楽しさを感じながら因果関係の理解が期待できる。
- (2) ねらい：空間認知の能力を高める
・自分の意志で動く(自走する)ことで、行きたい場所を選択する経験を増やし、積極的な活動姿勢を育み、「自分でできた!」という達成感を積み重ね、自信をもつことに繋げる。



★これから実践していくなかで、有効な活用方法についても紹介していきたいと思っています。「こんなことができたよ!」等ありましたら、是非自立活動部にお知らせください

参考：取り扱い説明書・佐賀プラント工業HP・合同会社KT福祉環境研究所(松尾清美)HP